



やまなみ

山形市立大曽根小学校

学校だより

令和5年3月24日

校長

No.15 太田 千春

令和4年度卒業証書授与式 希望の春

令和5年3月18日（土）、令和4年度第76回卒業証書授与式が行われました。今年度の卒業生は、「ドリム8学年」の8名です。卒業生の新たな旅立ちにあたり、詩人高階杞一（たかしな きいち）さんの「準備」という詩を贈りました。人は誰しも、初めてのことに本能的に怖れを感じるものです。それは自然なことであり、むしろ、「怖くなんかない」と強がることの方が無理があるのかもしれませんが。卒業生には、これから向かう新しい世界の中で、ただ「待つ」のではなく、失敗を恐れず困難なことに会っても逃げることなくチャレンジしてほしいと願っています。あなたたちなら、きっとできます。しっかりと準備してきたのですから。そして、自分を育てくれた大曽根に誇りをもち、よりよい社会や幸福な人生を切り拓いていってくれることを心から願っております。

前日の17日（金）には、修了式を行いました。各学年の子供たちが1学年ずつ進級します。在校生の皆さんは、卒業生の皆さんが育てくれた大曽根小学校の新しい伝統を譲り受け、感謝の思いを胸に自分たちなりにそれを守り、さらに発展させてくれることと思います。

地域の皆様、保護者の皆様にはいつも温かく子供たちを見守っていただき、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきました。おかげさまで、令和4年度の教育課程を無事に終えることができました。心から御礼申し上げますとともに、引き続き変わらぬ御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会入会式で卒業証書ホルダーを手にした卒業生

準備

高階杞一

待っているのではない
準備をしているのだ
飛び立っていくための

見ているのではない
測ろうとしているのだ
風の向きや速さを

初めての位置
初めての高さを
こどもたちよ
おそれはいけない
この世のどんなものもみな
「初めて」から出発するのだから

落ちることにより
初めてほんとうの高さがわかる
うかぶことにより
初めて
雲の悲しみがわかる



6年生を送る会

2月24日（金）、6年生を送る会が行われました。実行委員長の渡邊歩さん、副実行委員長の鎌田唯斗さんを中心に各学年で準備を進め、思い思いの方法でお世話になった6年生への感謝の気持ちを伝えていました。在校生一人一人が6年生を、そして、6年生が在校生を、互いを思いやる気持ちが伝わる温かい集会でした。



6年生による奉仕活動

3月14日（火）、6年生の子供たちが、仲間と6年間過ごした校舎をきれいにしたいと、普段、なかなか手が回らない箇所を選んで掃除をしてくれました。これから過ごす後輩たちのことを思い、また、これまでの感謝の気持ちを込めて一生懸命に働いてくれた6年生の姿に感心しました。ありがとうございました。



よい子の表彰

3月2日（水）、善行賞の表彰式を行いました。この賞は、大曽根地区青少年健全育成連絡協議会から、地域や学校で善い行いをした児童に贈られるものです。当日は、会長の 漆山 善則 様から6年生の 星野ひみ華 さんに賞状が授与されました。ドリームスクール委員長として、あいさつ運動やハッピースマイルの日の活動をリードするなど、みんなが笑顔で楽しく過ごせる学校を目指した姿は、他の範となりました。6年生8名には、中学校に進んでも、他の喜びを自分の喜びとすることのできる、そんな思いやりのある子供で在り続けてほしいと話をして表彰式を終えました。



離任する教職員

令和4年度の人事異動により、6名の教職員が離任することとなりました。本校在任中は、地域の皆様、保護者の皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。

【令和4年度 離任する教職員】

校 長	太田 千春	村山教育事務所へ
教務主任	佐藤 和也	第十小へ
教 諭	福田 博之	みはらしの丘小へ
主任主査	原田 和弘	山辺相模小へ
特別支援指導員	佐藤 恵子	村木沢小へ
技能技師	石澤 剛	村木沢小へ

3月24日（金）のお別れの会では、子供たちから心のこもった送別のメッセージをいただき、大曽根小学校での最後の思い出となりました。地域・保護者の皆様の温かな思いに支えられた大曽根小学校に勤務し、多くのことを学ぶことができました。心から感謝しております。勤務地は離れますが、子供たちの健やかなる成長をいつまでもお祈りしています。